



平成 20 年度 地域発 元気づくり支援金

《南信州地域》優良事例集

目 次

知事賞

「化石燃料ゼロハウス『風の学舎』を拠点とした温暖化防止推進
および地域活性化事業」

NPO 法人いいだ自然エネルギーネット山法師 1

地方事務所長賞

「高森町子育て子育てマップづくり事業」

高森町 2

「SENS(Southern England Nagano Society) friends による
交流事業」

SENS friends 3

「『第 1 回南信州獅子舞フェスティバル』の開催」

南信州獅子舞フェスティバル実行委員会 4

「天龍峡桜街道八重さくら並木のある地域づくり」

龍江地域づくり委員会 5

「ていざなすの特産化で村おこしを目指す事業」

天龍村ていざなす生産者組合 6

「なみあい高原ブランドの育成事業」

浪合観光協会 7

平成 21 年 11 月

下伊那地方事務所

化石燃料ゼロハウス「風の学舎」を拠点とした温暖化防止推進 および地域活性化事業

取り組みに至る背景・事業の目的

近代技術と伝統技術の組み合わせにより、化石燃料を使用しないで日常生活が可能であることを「風の学舎」での体験を通じて提案し、日常の暮らしにおいても実践可能な省エネルギーや自然エネルギーを利用したスローライフの具体的なヒントを得てもらうとともに、市民レベルから地球温暖化防止に向けた意識の醸成を図っていく。



事業内容

温暖化防止セミナー、講演会の開催

「住宅から環境を考える」をテーマに、温暖化防止セミナーを2回開催した。

また、「地域再生の戦略」と題した講演会を、月尾東大名誉教授をお招きして実施し、環境を守る上で地産地消の大切さについて認識を深めた。

キャンドルナイトの実施

6月と12月に全国運動に合わせて100万人のキャンドルナイトを実施した。特に12月にはキャンドルと竹宵づくりを行い、子供達にも大勢参加してもらうことができた。

炭焼小屋

「風の学舎」で使用する炭を自前で調達するため、専門家の指導を得ながら炭焼小屋を建設した。



事業効果

温暖化防止セミナーは2回開催し、50名の参加があり、特に環境共生住宅への関心の高さがうかがわれた。また、講演会には、100名以上の参加があった。

キャンドルナイトは、6月には約1万人の参加があり、国道沿いの事業所の大半の灯りが落ちるのが確認できるなど、大きな事業効果を得ることができた。12月には手作りキャンドルづくりに親子約30名が参加し、盛況だった。

また、スローライフ体験のための施設利用は、H20年5月のオープン以来、約800名の利用があった。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

フードマイレージやウッドマイレージの大小比較からもわかるように、暮らしに地域の資源を有効活用することが、CO2の削減につながるとともに、衰退している中山間地域の活性化にも資する。

次年度以降も、地域の資源で家づくりを柱の一つに据えて普及啓発事業に取り組むとともに、暮らしや農林業などの知恵や技術を持つ地元の人達を田舎名人として登録し、体験学習事業を引き受けていきたい。



【選定のポイント】

化石燃料ゼロを切り口とした活動は各種セミナーや広域的なイベントなど多岐にわたるとともに、圏域全体を先導する取り組みは波及効果も高く、今後への期待も大きい。

団体名	いいだ自然エネルギーネット山法師	事業タイプ	ハード・ソフト
連絡先	0265-29-8517	事業費	1,796,000円
	http://yamabousi.net/	支援金額	394,000円
	info@yamabousi.net		

高森町子育て子育てマップづくり事業

取り組みに至る背景・事業の目的

高森町内で、子どもと楽しく安心して出かけられる情報を集めて、子育てに関わる大勢の皆さんに発信したい。

そのため、子育てに関する情報をマップにまとめて、子育ては大変だけど楽しいんだということを、親も子も地域の皆さんも共有し、子どもが育てやすい安全・安心なまちづくりに役立てたい。

そして、高森町のよさを知ってもらい、高森町を好きになってほしい。



事業内容

子育て支援センターに集まる親子などから、高森町のいいところ、いいものなどの情報を集める。

また、マップ編集作成委員を募集して、集まった情報をわかりやすくまとめる。



事業効果

町の中の様子が変わり、子育て中の親子が安心して散歩できる。編集作業をしていく中で、多くの人に協力してもらうことができたとともに、交流の輪が広がり、世代を超えて子育てについて考えることができた。

町内で子どもたちの健やかな成長を願い、温かく見守ってくださることをありがたく感じる事ができた。

高森町の良いところをすることができた。

子育て中のお母さんに使い勝手のよい温かみのあるマップができた。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

保育所、乳幼児検診などを通じ、子育てを行う全ての家庭へ配布し活用してもらう。

母子手帳交付の際に配布し、出産前から子育て支援情報を得てもらったり、転入の際に配布し町の様子を知ってもらい、安心感を高める。

マップを活用し、まち歩きを計画するとともに、大きな地図をつくり、新たな町の情報を書き込んでいけるようにする。



【選定のポイント】
子育てを行う親を中心とした住民による協働性が高く認められ、手書きにより作成されたマップは温もり溢れるとともに訴求力にも優れており、モデル性が高い。

団体名	高森町	事業タイプ	ソフト
連絡先	0 2 6 5 3 5 - 8 2 1 1 (代表)	事業費	4 8 8 , 0 0 0 円
	http://www.town.takamori.nagano.jp	支援金額	4 8 8 , 0 0 0 円

SENS friends による交流事業

取り組みに至る背景・事業の目的

豊かな自然や歴史ある南信州の優れた地域文化、伝統芸能を、海外を始めとした他の地域に発信していくとともに、その活動を地域に持ち帰り、地域の新たな文化活動に活かしていく。

また、次代を担う子供たちがグローバルで広い視野を持つとともに、地域の歴史や文化を大切に思い、継承していく心の育成にも資する。

事業内容

英語版パンフレット「Iida & Surrounding Village」の作成

・外国人から見た南信州の魅力の取材、編集、翻訳

・写真、デザインDTP作成

英語版ホームページの作成

SENS friends による交流会（飯田フェス）の開催

豊かな自然と、歴史ある優れた伝統芸能に恵まれたこの地域を生かした地域内イベントを開催し、誘客を図る。



事業効果

作成した英語版パンフレットは予想以上に反響が大きく、観光用として様々な活用方法が見込まれるとともに、県観光部、飯田市、広域連合、各市町村観光担当へも配布・活用されている。

また、英語教育用教材として、学校や図書館などからも問い合わせを多くいただき、広く活用されつつある。

一方、新たに開設したホームページは、いままで類例のなかったイギリス人編集者によるものであり、サイトデザインなど好評を得ており、継続的に利用価値を高めていくことにより、新たな可能性が広がるものと考えている。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

本事業により作成した英語版パンフレットやホームページ、並びに交流会などでは、一定の成果が得られたものと考えている。

また、今後それらの活用で新たな広がりも期待でき、意義ある事業になった。

来年度事業へ向け、今年度の反省を踏まえながら継続的な活動を展開していきたいと考えている。具体的には、ホームページを活用した新たな展開として、文化や自然、地場産業などを総合的にプロデュースしていくような取り組みができたらと思っている。

併せて、活動の原点であるイギリスとの交流を新たな視点で深めていくような息の長い活動を目指していく。

Robert Peet

To the south-east of Iida city centre, beyond the mountain ranges, lies Kami-mura. Kami-mura is a remote mountain village locally famous for its warm-hearted people, beautiful countryside, delicious home-grown herbal tea and new potatoes, and perhaps most importantly, its preservation of unique cultural and religious practices which have remained unchanged for 1000 years.

The shrine in Kami-mura allows an excellent opportunity to view unspoilt Japanese countryside. Beautiful examples of Japanese wildlife including herons, deer and monkeys can often be seen as you travel through the misty mountain roads.

The Mt.Sengari area of Kami-mura attracts the most visitors. On a clear day in Sengari the first peaks of the Japanese Alps can be seen and a cloudless evening provides one of the best sunset spots in Nagano.

【選定のポイント】

外国人の視点という新たな手法により地域の魅力を発信し、外国人のみならず、地域の人々に対しても魅力を再発見する機会を提供するなど、高い事業効果が認められる。

団体名	SENS friends	事業タイプ	ソフト
連絡先	0265-24-2036	事業費	2,300,000円
	http://www.sens.serio.jp	支援金額	2,300,000円

第1回南信州獅子舞フェスティバルの開催

取り組みに至る背景・事業の目的

飯田・下伊那に存在する獅子舞は、研究者によると80~90基あるのではないかとされている。

なかには、大変活発な活動をしている獅子舞もあるが、活動休止状態の獅子もあると聞く。全国的に見ても大型の屋台獅子がこれだけ多くある地域も非常に希有である。

この素晴らしい伝統文化の継承を願い、これらの獅子が一堂に会して競演する「南信州獅子舞フェスティバル」を立ち上げ、自分たちが持っている尊い文化を途絶えることなく継承していくとともに、内外に向けて情報発信を行っていく。



事業内容

南信州獅子舞フェスティバルの開催

第1回南信州獅子舞フェスティバルを平成20年10月26日、飯田市鼎さわやかロードを歩行者天国にして実施。獅子舞22基の参加を得て、大きな反響を得た。

「伊那谷獅子舞」のホームページ作成

伊那谷の獅子舞51団体を網羅した「南信州の獅子舞」
「第1回南信州獅子舞フェスティバル」の様子を伝えるホームページを立ち上げた。



事業効果

ホームページへのアクセスも多く南信州の特徴ある「屋台獅子」のPRに大いに役立っている。しかも県外からのアクセスが多く都市部との交流にも役立っている。

「第1回南信州獅子舞フェスティバル」には7,000人の観衆が集まり、主催者としても予想を大きく上回り驚いたと同時に、獅子舞の持つ力を強く感じる事ができた。中京圏、関東圏からの観覧者も多く、都市部との交流にも十分応えられる事業であることを実感した。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

南信州獅子舞フェスティバルは内外のから大きな反響をいただき、第1回にして市民権を得ることができたという感じである。

今後は、広範に協力を求め、更にグレードアップしたイベントとして、南信州を代表する秋の一大イベントとして永続的に実施していけるように育てていくつもりである。

また、ホームページは更に充実を図り、常に新しい情報を発信し続けていく。



【選定のポイント】

地域の伝統文化に新たな活力を吹き込むとともに、付加価値を大きく向上させた取り組みとして、モデル性に優れている。

団体名 南信州獅子舞フェスティバル実行委員会 http://minamishinsyu-shishimai.com ktatsuya@janis.or.jp	事業タイプ ソフト 事業費 1,911,950円 支援金額 830,000円
---	--

天龍峡桜街道八重さくら並木のある地域づくり

取り組みに至る背景・事業の目的

平成10年に、天龍川沿いに新設された街道に八重桜200本を植栽し、また同年4月に「さくら並木愛護会」が結成され、以来、八重桜の育成・管理を同愛護会が中心となって行ってきた。

平成19年には、植栽10周年を記念し、「第1回天龍峡桜街道さくら祭」を開催し、大きな盛り上がりを得ることができた。

その盛り上がりを今後にも継続させていくよう、地域住民や地域内の各団体が一丸となって祭りを更に盛り上げていくとともに、桜の育成・愛護及び魅力的な景観形成を図り、地域に愛着を持った地域協働意識を醸成し、魅力にあふれた元気のでる地域づくりと観光誘客を図る。



事業内容

桜街道全長2kmに等間隔に植えられた「八重さくら」200本全てにライトアップを行う恒久的施設を取り付けた。

- ・ケーブル埋設照明設備設置
- ・投光器の購入
- ・用具収納庫の設置

桜街道沿いにある広場を活用し、地域住民をはじめ、多くの人々が集い、小中学生や地区内の伝統文化の共演となる祭りを毎年開催していく。

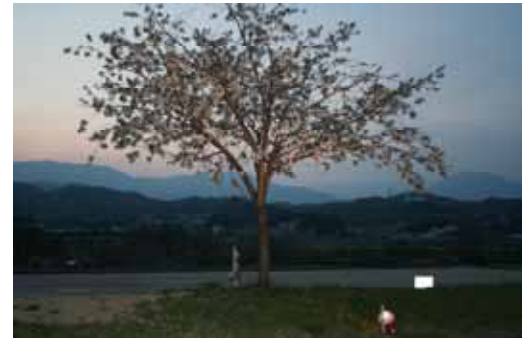


事業効果

地域の全体祭りとなり、より一層盛り上がるようになった。また、祭り参加者が対19年度30%増加し、若者定住、U・Iターン者の定住につながるものと考えられる。

他に類のない八重さくらの観光の名所が生まれ、天龍峡と一体となった観光誘客が見込めるとともに、天龍峡観光再生の一翼を担うことができる。

これまでも行っていたライトアップ施設の取り付け、メンテナンスが簡単になった。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

桜祭りをより地域が一体となった祭りとしていく。八重さくらの名所として、観光客受け入れ体制づくりを行う。ライトアップ期間中(約15日間)のイベント実施、出店サービス、特産土産品等の開発販売を関係団体に依頼し、より集客力のある祭りとしていく。



【選定のポイント】

住民が一体となって観光地の再生に取り組み、新たな観光資源の創出に至った活動は、他のモデルとなるものである。

団体名	龍江地域づくり委員会	事業タイプ	ハード
連絡先	0265-27-3004 (龍江自治振興センター)	事業費	5,322,600円
		支援金額	1,986,000円

ていざなすの特産化で村おこしを目指す事業

取り組みに至る背景・事業の目的

平成19年から「ていざなす」の生産を本格的に始め、村内外に約5,000本のなすを出荷し、知名度も徐々にではあるが知られるようになってきた。
 また、平成19年には、「信州の伝統野菜」にも認定され、「ていざなす」に対する期待が高まっている。
 そこで、村をあげて「ていざなす」特産品化を目指し、村おこしの起爆剤とする。



事業内容

「ていざなす」の品質向上と安定生産・出荷に向けて栽培技術の確立を図るべく、栽培講習会を実施する。
 商標願・登録による地域財産の保護を図る。
 販売促進のため、各地で直販・PRを実施し、消費拡大を図る。
 消費拡大のための料理研究会・講習会の実施。
 遊休農地の活用



事業効果

商標「ていざなす」が登録されることとなり、知的財産の保護が図られた。
 出荷量目標の7,500本をクリアし、8,000本を出荷することができた。
 料理研究会・講習会を実施し、「ていざなす」ミニレシピ集を作成した。
 温泉ホテル、JA、道の駅、村内の売店等での販売により、消費拡大が図られた。
 遊休農地の活用(H18年5a H20年30a)



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

生産・出荷量の更なる拡大を目指す。
 品質確保と生産量アップのため、栽培技術の向上を図る。
 消費拡大のため、「食べ方」と抱き合わせで新たな販路拡大に努める。
 生産者所得の向上のため、売価の安定を図っていく。



【選定のポイント】

住民協働による着実な取り組みにより、信州伝統野菜である「ていざなす」の知名度向上とブランド化につなげている。

団体名	天龍村ていざなす生産者組合	事業タイプ	ソフト
連絡先	0260-32-2720 tkanada@khaki.plala.or.jp	事業費	540,714円
		支援金額	331,000円

なみあい高原ブランド育成事業

取り組みに至る背景・事業の目的

国道 153 号線沿いに位置する治部坂高原は、愛知・静岡方面からの玄関口であるとともに、村のシンボルともいえる重要な観光地であり、多くの観光客が訪れる。

また、「標高 1,200m のあま~いとうもろこし」は特産品として定着しつつあるとともに、なみあいの星空は全国 1 位にも選ばれた貴重な地域資源である。

これらを住民の協力を得ながら一体的に PR していくことにより、観光誘客を図る。



事業内容

いいはな(1,187m) 治部坂高原を守ろう
特色ある自然を活かした高原を地域住民が守っていくため、地域のシンボルでもあるレンゲツツジなどを植栽する。

なみあいとうもろこしを未来へつなげよう
地域の特産品である「なみあいとうもろこし」の作付け拡大と販売エリアの拡大を図るため、パンフレットを作成し、中京方面にて直売等を行った。

なみあいの星空を観光資源として売り出そう
光害がなく、空気がきれいな浪合地区において星空観望会を開催し、観光誘客を図るとともに、環境保全について考える契機としていく。



事業効果

住民が、自ら住む地域への愛着を深めることに繋がられた。

とうもろこしの作付け拡大(遊休農地利用 約 2,300 m²)につながるとともに、名古屋市のホテルにおいて、「なみあいコーンのピシゾワーズ」などとしてメニューに採用された。

星空観望会の開催により、観光客が増加するとともに、なみあいの「日本一の星空」を知ってもらうことができ、「星」を地域経済の活性化につなげる可能性を見いだすことができた。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

とうもろこし以外にも、なみあいの食材を紹介・提供し、販路の拡大につなげていくため、ホテルとの連携を図っていきたい。

また、地域への愛着を深めていくため、植栽活動も継続して行っていくとともに、地域内の宿泊施設等とも連携を図りながら「なみあい星空観望会」の誘客拡大を図っていきたい。



【選定のポイント】

中山間地域において、限られた資源を最大限活用し、住民が協働して付加価値を高めることにより、着実に知名度向上と誘客の増加に繋がっている。

団体名	浪合観光協会	事業タイプ	ソフト
連絡先	0265-43-2220 (阿智村地域経営課) kanko@vill.achi.nagano.jp	事業費	2,962,441円
		支援金額	2,950,000円